

9月定例会 日本共産党・森ゆき子議員が一般質問 非核平和都市宣言の市としての全国的役割を果たせ



史実ゆがめる映画「南京の真実」上映の姫路市後援撤回を 日中全面戦争に当時の日本政府は「戦時国際法」適用せず

日本共産党の森ゆき子議員は9月8日、姫路市議会平成20年度第三回定例会の一般質問にたち、
①非核平和都市宣言の役割をあきらかに、②液晶パネル工場は正規・障害者の雇
用確保と地域住民の要望に答えることについて3点、③高浜小学校区の子童増加に伴い、早急な
校舎増設と学童施設の増設を、④学童保育の施設と運営の充実をについて5点、⑤暮らしと子育て
を応援する施策について3点、計5項目について石見市長等の見解を質しました。その要旨をご紹介します。

慰霊塔や平和資料館ある公園の名 称を「手柄山平和公園」に変更を

姫路市は昭和32年に「平和都市宣言」、昭和60年に「非核平和都市宣言」を行い、手柄山に平和資料館と「太平洋戦全国戦災都市空爆者慰霊塔」を持ち恒久平和を全国に発信し

面戦争を日本政府は「事変」と呼ぶ戦時国際法を適用せず、「守る必要はない」とし、大量の捕虜は釈放するか殺すしかありませんでした。2006年8月13日のNHK特集「日中戦争・・・」は第9師団歩兵第7連隊の記録が紹介され「12日間で667人」を殺したとあり歩兵第103旅団山田梅二少佐の日記に「捕虜を学校に収容せしところ1万4777名を得たり、南京からの指示は『皆殺せ』とのことなり」として

「南京の真実」映画上映会は文化であるので撤回しない。

「平和公園名称変更検討」を市長答弁 800万円の学童保育おやつ代復活を

【森議員第2・3問】

「南京の真実」映画上映を後援したのは姫路市だけ。重ねて撤回を求める。普通の主婦なら「市の後援」と聞いただけで映画の中身を信用する。手柄山中央公園の平和を連想す

る名称変更も重ねて求める。昨年800万円できた学童保育のおやつ代復活も重ねて求めます。
【石見市長答弁】公園の名称変更を検討します。

ます。南京攻略戦には10個の旅団が参加し、1旅団でこれだけ捕虜を「処理」したと考えると虐殺の規模の大きさは計り知れません。現在の日本政府の公式見解は1995年の「中国への植民地支配と侵略は事実」という村山見解です。個人の意見の表明は自由ですが「映画は文化」を理由に「市の後援は妥当」というのは納得できません。②「国は戦争犠牲の無辜の民、一般市民を顧みなかった」ため建立された手柄山慰霊塔や平和資料館の宣伝不足改善のため「手柄山中央公園」から「手柄山平和中央公園」に名称変更するよう求めます。

【前田交流振興局長答弁】

公約実現めざしてがんばります

市議員
大脇和代



市議員
谷川まゆみ



市議員
森ゆき子



市議員
入江次郎



2009年7月完成予定の飾磨区妻鹿の新液晶パネル工場に

正規雇用、障害者雇用を確保し 地域住民の要求実現を

①市は約2億円の雇用奨励金の期間を3年から6年に延長する方針で

すが、県にない正規雇用を対象にすべきです。②市内に18歳以上の身

障害者手帳所持者が1万8331人、軽度知的障害者手帳所持者が279人おられますが市の就労支援サービス利用者は1082人です。企業に障害者雇用の義務を果たさせていくためどんな対応をしているが、ご答弁ください。③新企業立地で山電白浜の駅の乗降客が大幅に増えることが予想されます。早急にエレベーター設置を実現してください。工場稼働後の駅利用者数の予測をお答えください。建設工事中の付近一帯の交通安全対策、交通整備計画をお答えください。

石川商工観光局長答弁

山陽電鉄白浜の駅の平成19年度乗降客数は約4500人、企業立地で増加が予想されエレベーター設置

学童保育の施設と運営の充実を

①現場の声を反映した学童保育園の増設を求めます。児童数100名を越す施設が7つ、71名を越す施設が11あります。厚労省は1施設71名

以上の学童保育園への補助金廃止期限を2010年としています。飾磨小学校の学童保育園が新設されましたが非常口、出入り口の幅、111

浜区 児童増加に伴い、早急な校舎増設と学童施設の増設を

児童数増加が予想される高浜小学校の校舎増設の受け入れ態勢は万全ですか。児童数が120人以上の学童保育はランチルームを利用していますが一刻も早い専用施設増設を求めます。

〔松本教育長答弁〕

高浜小学校は今年度3教室増築中、平成22年度に再度増築する予定です。学童保育園もできるだけ早い時期に増築したい。



は補助用件や周辺施設整備も考え合わせ関係機関と協議調整を進める。交通安全対策は小・中・高校に出向き説明会をおこなった。

暮らしと子育て応援する施策の充実を求めます

名に対して台所のコンロが1つ、トイレは3箇所などの不足があります。今後改善を求めます。②5月現在復活を求めます。

①手続きをきちんとしなければ、支給から5年を経過すると児童扶養手当支給額を半額に減額する制度を国が導入しました。制度撤回を国に求め、児童扶養手当一部支給停止除外届けの周知徹底を求めます。対象母子家庭は何件で、5年以上経過している件数をお答えください。②国は妊産婦検診費助成制度の補助を5回分から14回に増やす意向です。姫路市は補助を平成20年度に5回としていますが国にない更に拡充を求めます。③重度肢体障害者はバスなど優待乗車制度と福祉タクシー利用が選択でき、本人か自動車利用に燃

料費の一部が助成されますが、視覚障害者には適用されません。先進他都市にならない視覚障害者にも優待制度が適用できるように求めます。必要な予算額もお答えください。

〔延澤健康福祉局長答弁〕

児童扶養手当受給者は8月支払いで4730名。5年以上の対象者は2043名で59名が手続きをおこなわず減額。約1400人の全ての視覚障害者がタクシー料金助成制度に変更した場合の予算額は約2000万円かかる。

在、待機児童数は29名、指導員を増やし待機児童の解消を、③共同保育所、飾磨学童保育所にも運営補助を求めます。④指導員の待遇改善について、リーダー制度導入を、研修内容や回数改善、時間給を1000円に引き上げを求めます。⑤就学援助世帯への学童保育園のおやつ代補助について市は今年度からおやつ代月1000円を有料化しています。非正規雇用やパート家庭にとつて月1000円といえど負担です。就学援助家庭への補助



姫路市議会本会議場で一般質問に立つ森ゆき子市議